

| | |
|------------------|---|
| Title | 慶應二年刊行 西洋事情初編四種(2) |
| Sub Title | |
| Author | 河北, 展生(Kawakita, Nobuo) |
| Publisher | 三田史学会 |
| Publication year | 1954 |
| Jtitle | 史学 Vol.27, No.4 (1954. 11) ,p.65(563)- 65(563) |
| JaLC DOI | |
| Abstract | |
| Notes | 餘白録 |
| Genre | Journal Article |
| URL | https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19541100-0065 |

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

(74) G. J. Ransstedt; op. cit., ss. 349 b, 403 b.

ポターニン、前掲書、二二二頁。後藤氏、前掲書、一六三頁。 德廣氏、前掲書、八七頁。 東亞研究所、前掲書、二
三一六、二九頁。

(75) H. Vámbéry; op. cit., ss. 93, 94.

江上氏、前掲書、一〇〇頁。

(76) V. Hehn; op. cit., ss. 154—160.

(77) 華夷譯語中に醍醐の語が見えないのもその爲であろう。

(78) W. W. Rockhill; op. cit., p. 68.

(79) 今日は *toza* であるが、その音は *so* が強調される。元代も同様であつたらう。

前述の四種の西洋事情初編のうち、一、二は見返し及び口繪用紙の相違だけで、いづれが先か判定し難いが、二の方がやゝすれてゐる點で後のやうにも考へられる。三は「慶應義塾藏版之印」がある點、義塾命名の後即ち慶應四年四月以降の刊行であらう。とに角、相當後まで慶應二年の刊記本を出したことは注意すべきことで、慶應四年の刊記本が、發兌書店奥書を缺く點と共に僞版たる疑を増大せしめる。

四の薄葉本は版木及び奥付の印が異り、從來刊行された事を裏付ける資料が無い點僞版とされてゐたが、最近大童信太夫宛福澤書翰(未發表)に「何れ其中薄葉摺りも出来可申ニ付改而指出度云々」と、薄葉本存在の資料が発見されたことより、一應眞版として取扱ふべきかとも考へられる。大童宛の書翰は十二月廿六日付のもので、恐らく慶應二年かと思はれるのであるが、慶應三年暮春刊行といはれる雷銃操法第一冊發賣のことが記されてゐる。三年とすれば事情二三卷の製本出来の時期が遅すぎ矛盾が存する。尤も慶應二年?十二月七日付隈川宗悅宛福澤書翰にも、事情二三卷製本完了と操法發賣の事を記してゐる點よりみて、或は操法が刊記より早く慶應二年十一月末までに出来て發賣されてゐたのではないかとも考へられるが、この點はもつと資料を得た上で考察しなければ決定は出来ない。

(河北展生)